

<p>【イベント名】 第 42 回 APAN 会議 テクノロジー</p>	<p>【概要】 今回、このテクノロジーセッションでは広帯域回線の都市部から低帯域回線の地方への医療で使用される情報通信技術について情報交換を行った。そこでは、ネットワーク上での双方向の3D映像分析が紹介された。また TEMDECが開発協力した“Footage”という動画プラットフォームの新しい機能が実演され、これを将来的には医療でのセッションに利用する方針が発表された。</p>
<p>【期日】 2016.08.01</p>	
<p>【会場】 香港大学（香港）、ソウル大学ブندان病院（韓国）、九州大学病院（日本）、国立台湾大学（台湾）、国家実験研究院（台湾）、埔里キリスト教病院（台湾）、マラヤ大学（マレーシア）、マヒドン大学シリラ病院（タイ）、グアダラハラ大学（メキシコ）</p>	
	
<p>九州大学病院での会場の様子。</p>	<p>モニターに表示される接続施設。</p>
<p>撮影場所：九州大学病院</p>	<p>撮影場所：香港大学</p>
	
<p>埔里キリスト教病院から提示されたスライド。</p>	<p>香港大学でのメイン会場の様子。</p>
<p>撮影場所：九州大学病院</p>	<p>撮影場所：香港大学</p>
	
<p>メイン会場で発表を行う九州大学病院のMr. 北村。</p>	<p>提示されたスライドと接続施設。</p>
<p>撮影場所：香港大学</p>	<p>撮影場所：香港大学</p>